

新 おいしい信州ふード(風土)プロジェクト推進事業

予算要求額 4,827 万円

1 目的

「おいしい信州ふード(風土)」「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテイジ」の認知度の向上に努め、県民自らが自信と誇りを持って発信できるようにするとともに、旅館、ホテル、飲食店等において、食(ふード)を通じて信州の風土の魅力を共有し、観光との連携により、信州産食材の積極的な活用を促す。

2 事業内容

おいしい信州ふード(風土)宣言 ～プレミアム・オリジナル・ヘリテイジの追求～

1 「地産地消」運動への積極的な取り組み

- (1) 地産地消を更に県民に周知し、県民運動として盛り上げるため、地産地消「信州を食べよう」キャンペーン推進委員会及び市町村等と連携してシンポジウムや各種イベントなどを実施します。

2 県内における「おいしい信州ふード(風土)」のさらなる追求

- (1) 強力な発信力を持つ者を大使に任命し、一般の消費者だけでなく専門領域に特化した意識の高い消費者層に積極的に情報発信し、浸透を図ります。
- (2) テレビ・新聞等でのPRにより広く県民への浸透を図り、自信と誇りを共有し県民自らの発信を推進します。
- (3) 食(ふード)を通じて観光客などの消費者に信州の風土の魅力を共有してもらうため、旅館、ホテル、飲食店との学習会を通じ信州産食材の積極的な活用を促進します。
- (4) 市町村や農業者等への説明会を通じ、地域の特産品を意識した生産、加工、販売につなげます。
- (5) 旅館、ホテル、飲食店等と協働し食材の特徴を生かした新たなメニューなどの開発を行います。

3 県外や海外への「おいしい信州ふード(風土)」の積極的な発信と共有(シェア)化

- (1) 県外での消費拡大を図るため、3大都市圏等の信州産農産物を扱う量販店等でキャラバン隊によるPR活動を強力に展開します。
- (2) 包括連携協定を結ぶ全国レベルでの取扱高を有する流通業者等に対し、「おいしい信州ふード(風土)」を前面に打ち出したトップセールを行います。
- (3) 「おいしい信州ふード(風土)」をテーマにした旅行企画により県外からのリピーターを増やします。
- (4) 海外向けの「おいしい信州ふード(風土)」のDVDを作成し、海外の信州フェアで信州の魅力を発信します。

3 事業効果

- (1) 県民自らが自信と誇りを持ち、信州産農産物のおいしさを発信することなどにより、地産地消のさらなる推進が図られる。
- (2) 消費拡大に伴う信州産農産物のブランド力の向上が図られる。
- (3) 観光との連携で交流人口の拡大、定住促進が図られる。